

学活Gの傷害罪でっち上げ事件 不起訴・釈放となりました！



被害者と言っている田中職員（スーツ）の方が、仲間を見事に押し倒している。

事件とされている
4月4日の動画は
こちら⇒
(2:00あたりから)



※左派系 Youtuber
「前進チャンネル」より

検察官も取り調べて明言 「君たち(自治会)の方が有利」

ウソで人を逮捕させた学活G

学生生活支援グループ（学活G）の田中恵一・森川泰彦両職員が転倒・けがをさせられたとして、傷害の容疑で逮捕されていた2人の仲間が5月31日、比較的短期の10日間の勾留で不起訴・釈放されました。

当日の動画を見れば威圧・攻撃していたのは自治会ではなく田中職員の側であり、デッチあげの事件であることは明白すぎるほど明白でした（ぜひ見てみてください）。検察官が取り調べて「君たち（自治会）の方が正直有利」「君たちの方が（職員から）何か言われたりやられたりしたんじゃないか」と話したほどです。



6月3日昼休み、大量に動員された大学職員ら（一部）

今回の傷害事件でっち上げによって、学活Gが自分に都合が悪くなれば、大学自治（警察に頼らず大学で起きた問題は自主解決する原則）を投げ捨て、ウソで人を逮捕させるところまで腐敗していたことが、誰の目にも明白になりました。

責任から逃げ回る田中職員ら

屋外掲示板の規制など、説明もなしに学生の締め付けを強化する一方で、学生側が求めてきたサークル施設の補修等の要望にまともに対応してこなかった学活Gの責任者が、田中職員（学活Gリーダー）と森川職員（施設担当）でした。

これまで田中職員らは学生自治会に対し、連日昼休みに現れ、至近距離で絶えず罵声を浴びせるなどの挑戦的態度をとってきましたが、この逮捕があつてから、学生から追及されることを恐れて一切表に出てこなくなりました。その代わりに、2人の釈放後の金曜や月曜の昼休み、

広島大学学生自治会

委員長 森田寛隆
hiro dai86@yahoo.co.jp
<http://hiro dai86.blog.shinobi.jp/>



田中職員らの代わりにこれまで総科周辺では見ない職員たちが20人というような異様な数で動員されました。

田中・森川両職員が太田くん(総科4年)へのパワハラ問題にも誠実に回答しないまま、今回の傷害罪でっち上げ問題にも逃げ回っていることは明白です。田中・森川両職員のような責任ある50代の管理職がまともな説明もできないで逃げ回り、今度は別の職員を大勢動員して、自分たちが批判されないようにと必死になっているさまは、恥ずかしいとしか言いようがありません。

サークルを半強制的に呼び集めたセミナーの場などで、居丈高に「責任」などを強調していた田中職員は一体なんだったのでしょうか？

信頼を悪用してきた学活G

大学に対する不満や理不尽を感じても、「大学と揉めるのはよくない」「対立すると不利益になる」…。多くの学生が良心的に、そうやって自分の思いを押し殺してきたのを、私たちはたくさん見届けてきました。

本来、そうした学生の思いを敏感にくみ取り、学生生活を豊かにしていく責任が、「学生生活支援」をその名に冠した学活Gにはあるはずです。

しかし、大学に対し「言葉にしない」という形で良心的な態度をとってきた多くの学生の気持ちを、学活Gは当たり前ものとして踏みにじり、誠実になるのではなく、増長することを繰り返してきました。彼らは、学生が職員を信じたい気持ちを悪用し、勝手に学生規則を変え、個別のサークル規則にも介入するなど、**学生がや**

りたいことを実現するために学生を支える大学から、大学の都合で学生を管理して縛り付ける大学へと切り替える仕事を続けてきました。

だから声をあげよう！

だから私たちはみんなに「言葉にしよう！」「声をあげよう！」ということを訴えます。そのためにこそ、私たちは今はまだ力が弱くても「学生自治」を掲げています。学生の良心に向き合わず、腐敗していくような大学を許さないために。

私たちは現在、今回の傷害罪でっち上げ事件やサークル規制の問題などについて、「情報開示請求」をはじめました。本来誠実に回答すべき学活Gがきちんとした回答をしないため、一定の法的強制力を持った手段に訴える必要があると判断したためです。私たちは学生が理不尽を感じれば「声をあげられるキャンパス」を目指してあらゆる手段を検討し、行動していきたいと思えます。

今回の傷害罪でっち上げ事件も、**多くの広大生の注目があつたからこそ**、広大で大きな問題になっていくことを避けようと大学や警察が考え、比較的早期の釈放になったと思います。

学生みんなの気持ちが動けば、理不尽は跳ね返せる！ 釈放を勝ち取った力を、今度は学生が誰も理不尽をうけることのない大学に変えていくための力にしていきたいと思えます。

学生自治会で一緒に声をあげよう！

みんなもやってみよう！

情報開示請求

- ① https://www.hiroshima-u.ac.jp/about/information_disclosure/info_disclosure から書式を印刷・記入
- ② 本部棟3Fで手数料支払い(1件300円)
- ③ 本部棟4Fで申し込み
- ④ 1カ月程度で返答

たったこれだけ！ どんどんやってみよう！

